

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 詩篇 65:9-11 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …… 306番 恵みをうけて
- *交読文 …… 64番
- *使徒信条 …… 会衆一同
- *頌栄 …… 307番 空とぶ鳥みよ
- 礼拝のための祈り …… 成田エクレシア:史執事 天声:小林 伝道師
- 賛美 …… 311番 燃える紅葉が山を染め
- メッセージ …… 主からいただいた収穫の報告義務(申命記 26:1-11)
- 御言葉を適用する祈り ・ 会衆一同
- 賛美 …… 308番 実れる田の面(も)は
- 献金感謝の祈り …… パスター
- 報告 …… 本日午後は、成田エクレシアの収穫感謝礼拝となり、横浜での英語礼拝はありません。次週は、横浜での収穫感謝礼拝です。
- *主の祈り …… 会衆一同
- *祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____の神、主が嗣業として賜わる国にはいつて、それを所有し、そこに住む時は、____の神、主が賜わる国にできる、地のすべての実の初物を取ってかごに入れ、____の神、主がその名を置くために選ばれる所へ携えて行かなければならない。そしてその時の祭司の所へ行って彼に言わなければならない、『きょう、____の神、主にわたしは申します。主がわれわれに与えると先祖たちに誓われた国に、わたしははいることができました』。そのとき祭司は____の手からそのかごを受け取って____の神、主の祭壇の前に置かなければならない。そして、____は____の神、主の前に述べて言わなければならない、『____の先祖は、さすらいの一アラムびとでありましたが、わずかの人を連れてエジプトへ下って行って、その所に寄留し、ついにそこで大きく、強い、人数の多い国民になりました。ところがエジプトびとは____をしえたげ、また悩まして、つらい労役を負わせましたが、____が____の神、主に叫んだので、主は____の声を聞き、____の悩みと、骨折りと、しえたげとを顧み、主は強い手と、伸べた腕と、大いなる恐るべき事と、しるしと、不思議とをもって、____をエジプトから導き出し、____をこの所へ連れてきて、乳と蜜の流れるこの地を____に賜わりました。主よ、ごらんください。あなたがわたしに賜わった地の実の初物を、いま携えてきました』。そして____はそれを____の神、主の前に置いて、____の神、主の前に礼拝し、____の神、主が____と____の家とに賜わったすべての良い物をもって、レビびとおよび____のなかにいる寄留の他国人と共に喜び樂しまなければならない。(申命記 26:1-11)

本日は、成田エクレシアでの収穫感謝礼拝(横浜は次週)、主が実らせて下さった豊かな実りを喜び、感謝する祭りである。この地上には、豊かに実る地と、そうでない地があるが、御言葉に聞き従う神の民のために主が用意しておられる地は「乳と蜜の流れる地」、豊かに産物を生み出す地である。いよいよ神の民がその地に入り、初の収穫を得た時、忘れずに為すべき作法がある。私達は予め、それを知っておきたい。

乳と蜜の流れる地にいよいよ入り、初の収穫を得た際、真っ先にするべき事とは、その地の収穫の初物をかごに入れ、主が示される所に持って行き、**主に報告をする事だ**(申命記 26:1-4)。これは、モーセの最後の説教の時に示された。荒野の40年の放浪を終え、これから悪辣で強力なカナン人が居座る地に入って、彼らを追い出し、そこを占領する、その直前に。彼らはそれまで、荒野をさ迷っていたため、種まきや収穫はできず、ただ、主から一方的にいただく食物(マナ)によって養われていた。しかし、これから入ろうとしている地は、食べ物は自動的に与えられるものではないものの、そこは乳と蜜の流れる地で、天の雨で潤っている。主に聞いて従いつつ歩む限り、そこで生じる産物は、非常に美味しく、豊かに実っていく。その地には、ヨシュアが導き入れたが、今、私達にとってヨシュアは、イエス様である(イエス様はヘブライ語でイエシュア＝ヨシュア)。イエス様に導かれるなら、私達も荒野を卒業し、祝福の良い地に入れる。私達は救われた当初、それまでの罪や、呪いが生々しく残っていて、それらと格闘している日々は、ただ、主から恵みのマナをいただきながら、ようやくその日を繋いでいるようだった。しかし、私達の中に居座っていた悪辣な性質が、どんどんイエス様にあって追い出されて行けば行く程、どんどん御霊の実りが私達の中で実り、祝福の領域がどんどん広がって行く。そこでは、自分から積極的に働くべきで、主にあって働くなら、働くほど、素晴らしい実がどんどん実り、弱い人や主の働き人をも、どんどん養って行けるようになる。

その地に入り、初物を収穫した時、**どう主に報告すればいいか**。主はその言葉も指示された。『わたしの先祖は、さすらいの一アラムびとでありました(KJV: *A Syrian ready to perish*)が、わずかの人を連れてエジプトへ下って行って、その所に寄留し、ついにそこで大きく、強い、人数の多い国民になりました。』(5節) 主はここで、自分達の先祖は「アブラハム」だとは言わせないで、「さすらいの一アラムびと」と言わせた。自分は、アブラハムの子孫どころか、元々、いつでも滅ぼされる準備ができていた、一さすらい人だった。そこを主が、エジプトという奴隷の家で、大いに増やし、強くして下さった。続く 6-10 節は、以前の悪かった自分の状態を、主がいかに救い出して下さったかを、告白させる場面だが、私達も、告白すべきである。「わたしはかつて、こういう罪の習慣に縛られ、奴隷でした。世は、社会は、サタンは、わたしを虐待し、苦しめ、過酷な労働を課しました。しかし、わたしが主に叫びますと、主はわたしの声を聞き、わたしの窮状と労苦と圧迫をご覧になり、力強い御手と、伸べられた腕と、恐ろしい力と、しるしと、不思議とをもって、わたしを連れ出し、この所に導き入れ、乳と蜜の流れる地、この地を、わたしに下さいました」、と(6-10 節)。

今、私達は、カナンの良き地に、今にも入ろうとしているかもしれないし、ある人は今、ただ主からマナで養われている時かもしれない。いずれにしても、まことのヨシュアであられるイエス様に従って行くなら、どんなに強く悪辣な者が相手でも、その中で、ぶっちぎりで勝利し、素晴らしい収穫を喜び樂めるようになる。それを得た時、それを主の前に置いて、礼拝し、貧しい兄弟姉妹や、レビ人すなわち主の働きに専念する人達と共に分かち合って、「共に喜び樂しまなければならない」と命じられている。(10-11 節)。

人々がレビ人を養わなかった時代、レビ人達は畑仕事に逃げ、結果、祝福は離れ、人々の生活は一向に良くなりなかった(ネヘミヤ 13 章)。しかし、主の働き人が、世の仕事を離れ、祈りと御言葉の奉仕に専念し出すと、救われる人は爆発的に増え、祭司達さえ救いに入った(使徒 6 章)。私達も、主の働き人が、祈りと御言葉の奉仕に専念できるようにするなら、世の仕事においても、ミニストリーにおいても、祝福される。

乳と蜜の流れる地を得て、収穫を得たなら、主に報告し、主にある兄弟姉妹と共に収穫の喜びを分かち合い、そしてその地では日々主を敬い、御言葉を子供に伝授し、御言葉通りに生きて、この世をぶっちぎりで支配し、主の栄光をあらわして行く皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第15巻46号

2020年11月15日

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 賛美 10:30 礼拝 11:00
食事/フェローシップ 12:30～
English Service 14:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜礼拝

1部 13:00～
2部 19:30～
金曜徹夜祈祷会 21:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター：林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube